

第 110 回 CSR-BOP ウォッチの会合

『武田薬品のグローバルヘルスへの貢献』

佐藤 孝徳

武田薬品株式会社

ヘッド パブリックアフェアーズ 国際機関渉外 コーポレートコミュニケーション
&パブリックアフェアーズ

2018 年 11 月 14 日 (水) 19:00 - 21:00

場所： 経済産業省本館 1 3 階西 8 会議室 (定員 30 名程度)

(地下鉄霞ヶ関、虎ノ門、内幸町)

〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1 - 3 - 1

経済産業省への地図

http://www.meti.go.jp/intro/index_access.html

[講演内容]

武田薬品は優れた医薬品の創出を通じて人々の健康と医療の未来に貢献することをミッションとして掲げ、世界中のあらゆる人々のニーズにイノベーションでこたえるべくグローバル化を進めている。そのグローバル化の過程でグローバルヘルスの課題にどのように取り組んでいるかを紹介する。

[講師略歴]

慶応大学商学部卒業後、1990 年に武田薬品に入社し約 28 年間で、営業、マーケティング、ビジネスコントローラー、事業開発、買収統合等の職務を経験し、現職であるパブリックアフェアーズに至る。2003 年に MIT Sloan School で Management of Technology 修士を取得。2007 年-2012 年ロンドンに駐在し、欧州販売統括会社立ち上げ、スペイン、ポルトガル、ベネルクス、ノルディック、トルコに新販社設立に従事、2012 年-2015 年チューリッヒに駐在し新興国における新販社設立等、営業プロジェクトを推進。